

「好き」を「強み」に、強みを「仕事」にする。

 文化学園大学・短期大学部

就職内定報告 2019

現代文化学部

(2020年度入学生より「国際文化学部」に名称変更)

国際文化・観光学科

4年

新潟県／新潟市立万代高等学校 出身

内定企業

全日本空輸株式会社／客室乗務職

事業内容：定期航空運送事業・不定期航空運送事業
航空機使用事業

BUNKAに入学した理由

友人たちの影響で、航空業界や観光業界に興味を持つようになりました。特に広い世界につながるイメージがある飛行機にはあこがれが大きく、航空業界で働きたいと漠然と思っていました。BUNKAに進学を決めたのは、高校時代の勉強から海外の国や文化の面白さを改めて知ったことで、観光と国際文化の両側面を学びたいと思ったからです。入学して良かったことは、BUNKAでは観光だけでなく国際文化と国際社会についても学ぶことができるので、観光分野に必要な幅広い勉強ができたこと。就職活動を通じて改めて気づいたことですが、社会では専門的な知識だけではなく多角的な視野や思考が必要になります。そのため、普段から社会を広く見るという学びの環境にいられたことは、大変良かったと思います。他にも旅券発券システムの勉強や、それを通じて AXESS 検定試験を受験するなど学びの専門性を発展させることができる点も魅力的でした。



就職活動を共にがんばった活動記録ノート。はがれてしまった表紙のコーティングが、航空業界をあきらめずに就活を続けた成果でもあり、大切な思い出です。

あこがれの航空業界へ

航空業界の採用試験は不安なことだらけで、なかでも面接試験は選考評価として何を見られているのかわからず、また、英語面接などもあり他の受験者の实力を見て落ち込むことも。それでも自然な自分を見てもらえるように自分らしい言葉で伝えることを心掛けたことで、採用試験をパスできたのではないかと考えています。加えて就職活動が出遅れていた私に、親身に指導してくれたキャリアアドバイザー・就職支援室のスタッフの皆さんのおかげで、途中であきらめずにあこがれの航空業界を志望し続けられました。エントリーシートや履歴書の志望理由や自己PRを添削し指導いただいただけでなく、「一つの物事に長く取り組むことができる」といった自分の新たな面を気づかせてもくれました。



夢をあきらめない—自分を信じること

人と接する仕事を希望していた私にとって、その最前線でお客様に接しながら仕事ができる客室乗務職として全日本空輸(株)より内定をいただけたことは、大変嬉しい一言に尽きます。あこがれの航空業界でこれから仕事ができるのかと考えると、大変な仕事ではありますが楽しみである気持ちのほうが大きいです。夢をあきらめずに自分を信じるのが、次のステップにつながることを身をもって知ることができましたので、この気持ちを忘れずにがんばっていいと思います。



文化学園大学ホームページ
<https://bwu.bunka.ac.jp/>